

介護保険制度の理解と 地域包括ケアの実践

平成12年の介護保険法施行以来、介護保険制度は時代の要請に応じて改正を重ねながら運用されています。

この研修では、その成り立ちと制度の意義を学び、制度全般についての理解を深めるとともに、それぞれの地域の実情や時代のニーズに応じた施策を企画・立案できる能力の養成を図ります。

また、地域包括ケアシステムの実現のために、ロジックモデルを学び、PDCAサイクルを回しながら柔軟に見直し・改善を行い、着実に施策を進めるための方策について学びます。

研修の ポイント

- 介護保険制度の成り立ちとその意義を学ぶ。
- 介護保険事業計画の動向及び改定を踏まえ、今後の自治体のあり方を考える。
- 先進事例等市町村の取組を学び、介護サービスや支援等の充実を目指す。
- 地域包括ケアシステムの実現のための方策を学ぶ。

開催要領

日 程

令和8年10月19日(月)～10月23日(金) (5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

介護保険事務、介護相談などに携わる市区町村職員及び専門職

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

25,150円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料代等を含みます。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年9月11日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。
詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和8年
10月
19日(月)

11:00~12:00 入寮受付・昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~15:45

講義 介護保険制度と地域包括ケアシステムの理念・基本方針・変遷

日本社会事業大学 理事長／元厚生労働事務次官 蒲原 基道 氏

介護保険制度の創設から現在の地域包括ケアシステムに至るまでの制度の理念、考え方、改正を重ねてきた背景、今後の展望などについてご講義をいただきます。

16:00~17:00

意見交換

日本社会事業大学 理事長／元厚生労働事務次官 蒲原 基道 氏

各自治体が持ち寄った課題等について、班ごとに分かれ、意見交換を行います。

17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~14:10

講義・意見交換 介護保険制度における市町村の役割

千葉県松戸市福祉長寿部高齢者支援課 課長補佐 菊池 一 氏

介護保険制度において、その運営主体である市町村に求められるさまざまな役割について、意見交換を交えながらご講義いただきます。

14:25~15:35

講義 第10期介護保険事業計画をむかえるにあたってのポイントと今後の動向

厚生労働省老健局介護保険計画課 課長 西澤 栄晃 氏

第10期介護保険事業計画策定のポイントや進捗管理の具体的な実務の方法について、また今後の動向についてご講義いただきます。

15:50~17:00

講義 総合事業の効果的な運用

厚生労働省老健局老人保健課 主査 池口 恵佳 氏

住民主体による効果的な事業運用のポイントや、厚生労働省が推進する「通いの場」など、高齢者の社会参加を促す具体的な取り組みや地域づくりについてご講義いただきます。

9:00~10:30

講義 介護人材不足の現状とサービス供給者側の取組

株式会社ビーブリッド シニアコンサルタント 高橋 利明 氏

介護事業者が令和9年度改正を見据えて取り組まなければならないことを整理し、さらにICT活用已成功している現場に共通するポイントについてご講義いただきます。

10:45~17:00

講義・演習 地域包括ケアを実現するための政策形成

(株)日本能率協会総合研究所 福祉・医療政策研究部 部長／主幹研究員 服部 真治 氏

地域包括ケアの実現に向けたアジャイル型政策形成や、地域の課題に基づくロジックモデルの活用による施策検討のアプローチ等についてご講義いただきます。

その後班に分かれ、ロジックモデルを用いてPDCAサイクルを回しながら、地域包括ケアの実現に向けて取り組むべき施策について検討します。

9:25~10:35

事例紹介 藤枝市における交通と福祉の連携による移動課題の解決

静岡県藤枝市都市建設部地域交通課 課長 松下 武人 氏

「誰もが快適に移動できるまち」を目指して取り組まれている、互助、公助を組み合わせた高齢者の移動支援事業についてお話しいただきます。

10:50~12:00

事例紹介 大垣市「おおがき元気UPプロジェクト」について

岐阜県大垣市健康福祉部高齢福祉課包括支援グループ 技師 舘 英実 氏

サービス・活動C(短期集中予防サービス)の取り組みである「おおがき元気UPプロジェクト」についてお話しいただきます。

13:00~17:00

演習 地域包括ケアを実現するための政策形成(グループワーク)

(株)日本能率協会総合研究所 福祉・医療政策研究部 部長／主幹研究員 服部 真治 氏

前日に引き続き、班別討議を行います。また、適宜、講師より指導をいただきます。

9:25~14:10

演習 地域包括ケアを実現するための政策形成(発表・講評)

(株)日本能率協会総合研究所 福祉・医療政策研究部 部長／主幹研究員 服部 真治 氏

前日まで討議した内容を発表し、共有します。最後に講師から講評いただき、研修のまとめを行います。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和8年
10月
20日(火)

令和8年
10月
21日(水)

令和8年
10月
22日(木)

令和8年
10月
23日(金)